



一般社団法人 相模原市観光協会会員

株式会社 日相印刷 出展レポート

【はじめに】

この度、株式会社 日相印刷では、NISSO CSR ACTIVITY プロジェクトとして、「さがみはらフェスタ2015」に出展させていただきました。当社は、一般社団法人 相模原市観光協会の会員でもあることから、今回の機会をいただくことができました。相模原の印刷会社では、初めての出展となります。

日相印刷では、「日本の相模から世界へ」を合言葉に、印刷で人を幸せにする ために4つの顔を持つ「オリジナルカンパニー」宣言をし、活動しております。



相模原を基盤にするグローバルカンパニー

地元相模原を「WIN-WIN計画」で活性化させ続けます。



紙にこだわる印刷メディアカンパニー

人の触感を「紙触効果」商品で守り続けます。



業種を越えたネットワークをもつクロスメディアカンパニー

情報資源の一元化を「印刷技術」からトライし続けます。



製造×メディア×サービス業としてのイノベーションカンパニー

印刷を「憧れの職業」にし、雇用を創出し続けます。

印刷を通しての地域貢献をテーマに、本年度は、「さがみん」「ミウル」「てるて姫」の相模原PR特製キャラクター商品を制作し、販売させていただきました（全て、使用申請・許可済み）。おかげさまで、当初予定の販売目標50%を大きく上回る74%（195商品のうち145商品）の商品をお買い上げいただきました。

今回の10/31・11/1両日の様子を写真でレポートさせていただきましたので、ご覧いただけましたら幸いです。

株式会社 日相印刷

2015年10月31日（土）・11月1日（日）

はやぶさの故郷 潤水都市 さがみはらフェスタ 2015

(株) 日相印刷

200円均一 商品カタログ

さがみん キャラクターグッズ



ミウル キャラクターグッズ



てるて姫 キャラクターグッズ



1: ペンケース



4: ペーパーパンチ



7: 特製アルミカードケース



10: iPhone ハードケース (5&6)



2: 色鉛筆セット



5: ファッション電卓



8: 写真立て



11: ディスプレイうちわ



3: 針のいらないホチキス



6: オリジナルノート



9: ファッションミラー



12: ペーパークラフト扇子



2015年10月31日 (土) フェスタ初日 曇り

初日事前準備



日相印刷は、パワーゾーンで出展



初日準備完了！



会場には、お客様が次々と来場！



日相ブースにも少しずつお客様が。





2015年11月1日（日）フェスタ最終日 晴れ

2日目も準備万端！



相模原PRキャラクターグッズ、「完売」続出でした。



なんと、てるて姫も応援に来てくれました！！



2日間で、他にもいろいろなイベントなどがありました。



ありがとうございました。

相模経済新聞

THE SAGAMI KEIZAI

フエスタ 20万人来場

らあ麺グランプリに「吉凜」

相模原市内



家族連れで賑わった「らあ麺グランプリ」

在日米陸軍相模総合補給廠の一部返還地（相模原市中央区）で、「潤水都

015」が10月31日と11月1日に開催された。天候にも恵まれ、2日間で昨年より2万人多い約20万人が来場した。式典には、相模総合補給廠を管理する在日米陸軍関係者も出席し、米陸軍の金管楽器五重奏で来場者を楽しませた。加山俊夫市長は、開会式で「周辺都市と連携した広域交流拠点として、市街地整備を進めていく」と話し大規模開発への意欲を示した。開会式後のイベントステージでは、宇宙航空研

究開発機構（JAXA）で活躍する女性職員3人が登壇し、ディスプレイを展覧。小惑星探査機「はやぶさ2」や金星探査機「あかつき」の開発秘話、ミッションの近況などを報告した。相模原市は10月に導入した燃料電池車「ミライ」や、JX日鉱日石の「移動式水素ステーション」を展示した。横浜トヨペットなどの協力で試乗会も開かれ、初日の午前だけで40組以上が行列をつくった。また同フエスタでは、

恒例となった「さがみはらあ麺グランプリ」も開かれ、ラーメンを扱う飲食店13店が参戦。香福豚や井上醤油など、相模原産の食材を使った「肉ソバ」を出展した「らあ麺食堂吉凜」（緑区西橋本）が優勝した。

市内や姉妹都市のグルメや特産品を販売する「さがみはらパワーステーション」では、日相印刷がはじめて出店した。文房具や事務用品に「さがみん」「照手姫」などを印刷し、各200円で販売した。（芹澤 康成）



ミッションについて報告するJAXA職員

日相印刷が紹介されました！